

狂言を 楽

野村万蔵による芸能サロン

しもら



■日時
2023年1月22日(日)
14:00開演(13:30開場)

■会場
川崎能楽堂 (JR川崎駅東口徒歩5分)

■入場料(全席指定)
正面席3,500円、脇正面・中正面席3,000円

■狂言のお話
野村万蔵

■狂言
しみず
「清水」野村万之丞

■狂言
ちやつば
「茶壺」野村万蔵

■チケット発売 2022年12月19日(月) 10:00より発売 先着順

■販売方法
*取扱い座席は
全て共通です。

電話申込

①川崎能楽堂 TEL. 044-222-7995 (10:00~17:00、水曜日休日)
②カンフェティ TEL. 0120-240-540 (平日10:00~18:00) *②は席種のみ指定可。座席選択はできません。
*①・②共にセブンイレブンでの支払・引取になります。*①・②共にサービス利用料(¥110/枚)、発券手数料(¥220/枚)が掛かります。

インターネット
申込

カンフェティ https://confetti-web.com/kbz_geinosaron2023/
*事前会員登録が必要です(登録無料)。*クレジット決済・セブンイレブン支払が選択でき、引取はセブンイレブンになります。*サービス利用料(¥110/枚)、発券手数料(¥220/枚)が掛かります。

窓口申込
※12月20日から

川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37 (10:00~17:00、水曜日休日)
*残数があれば12月20日(火) 10:00より販売いたします。*支払いは現金のみになります。



カンフェティ



川崎市文化財団

■主催 公益財団法人 川崎市文化財団 〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 電話.044-272-7366 FAX.044-544-9647
■後援 「音楽のまち・かわさき」推進協議会

*開演後はご入場いただけない場合がございます。また、新型コロナウイルスの影響により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので
予めご了承ください。

*新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。(詳細は川崎市文化財団ホームページをご確認ください。)



KAWASAKI
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

狂言を楽しもう

「清 水」

主人から、茶の湯で使う水を野中の清水へ汲みに行くように命じられた太郎冠者は、行きたくないので、清水に鬼が出たと言って戻ってきます。不審に思った主人は、冠者が置いてきてしまった秘蔵の手桶が惜しいと、みずから清水へ行くと言い出したので、あわてた冠者は……。

「茶 壺」

中国地方に住む男が、茶の葉を入れた茶壺を背負って帰る途中、酒に酔って眠りこんでしまいます。するとそこにすっぱ（詐欺師）が現れ、茶壺を自分のものしようとして一計を案じます。目覚めた男と茶壺の取り合いとなり、目代（役人）にどちらのものが判断してもらおうことにします。さて茶壺はどちらのものに……。

狂言のお話

狂言「清 水」

太郎冠者
主 野村万之丞
河野 佑紀

野村 万蔵

休憩

狂言「茶 壺」

すっぱ
中国地方の者
目代 野村拳之介
石井 康太

野村 万蔵

出演者略歴



野村 万蔵 【のむら まんぞう】

1965年生まれ。野村萬（人間国宝）の次男。父に師事。2005年、九世野村万蔵を襲名する。一門の組織萬狂言を主宰。古典はもとより、狂言と現代の笑いを融合させた南原清隆氏との舞台の演出や、歴史学者磯田道史氏との新作狂言の創作、また流派を越えた若手研鑽と交流を目的とした「立合狂言会」を立ち上げるなど、狂言の普及と発展に尽力する。さらには俳優として映画やドラマ（NHK大河ドラマ「西郷どん（三条実美役）」）への出演など幅広く活動。重要無形文化財総合指定。



野村 万之丞 【のむら まんのじょう】

1996年生まれ。九世万蔵の長男。祖父の萬及び父に師事。2017年、六世野村万之丞を襲名。3歳の時「靱猿」にて初舞台。2015年「奈須与市語」、2017年「三番叟」、2020年「釣狐」、2021年「金岡」を抜く。海外公演にも積極的に参加。狂言以外にもNHK大河ドラマ「西郷どん（明治天皇役）」への出演など、活動の場を広げている。能楽協会会員。



河野 佑紀 【かわの ゆうき】

1990年生まれ。九世万蔵に師事。2016年「奈須与市語」を抜く。東京を中心に多くの舞台を勤めるほか、小中高生向けのワークショップや鑑賞教室を積極的に行う。能楽協会会員。



野村 拳之介 【のむら けんのすけ】

1999年生まれ。九世万蔵の次男。祖父の萬及び父に師事。4歳の時「靱猿」にて初舞台。2004年「伊呂波」の初シテ、以後子方の役を数多く勤める。2016年「千歳」、2017年「奈須与市語」、2020年「三番叟」を抜く。能楽協会会員。



石井 康太 【いしい こうた】

1975年生まれ。九世万蔵に師事。2020年「盆山」の初シテ（主役）をつとめる。万蔵の元で修行を重ね、2022年より国立能楽堂研究生として能楽の稽古を積む。東京の舞台を中心に、青少年向け狂言鑑賞教室にも出演。

次回公演のお知らせ

2023年3月11日(土)

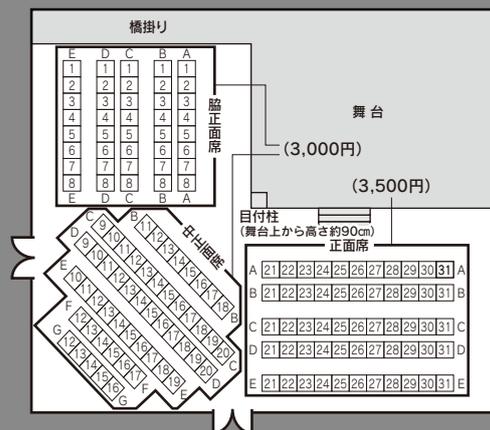
第128回川崎市定期能 ~観世流~

【第1部】12:30開場 13:00開演
狂言「饅 頭」山本 則孝
能「源氏供養」観世 恭秀
【第2部】15:30開場 16:00開演
狂言「千 鳥」山本泰太郎
能「鶴 飼」田邊 哲久、岡本 房雄
チケット発売日:2月6日(月)より発売予定(先着順)

2023年5月3日(水・祝)14:00開演

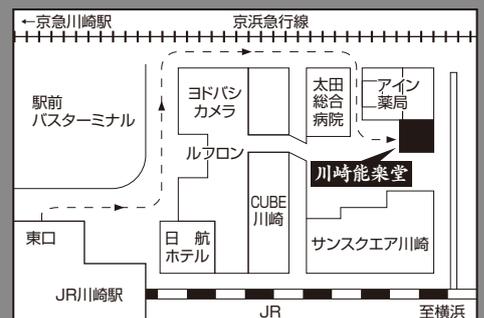
人間国宝の競演 ~友枝昭世と山本東次郎の至芸~

狂言「粟 田 口」山本東次郎
能「殺生石」友枝 昭世
解説 馬場あき子



※C列、E列は前の列より一段高くなっています。

川崎能楽堂座席表(148席)



JR川崎駅東口より徒歩5分
■アクセス(JR川崎駅まで)品川駅より約9分 横浜駅より約8分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
川崎能楽堂
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995



川崎能楽堂案内図